（様式１－３）

### ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いる研究計画変更届出書

　　年　　月　　日

　こども家庭庁長官　殿

　文部科学大臣　殿

　厚生労働大臣　殿　※厚生労働大臣は、遺伝性又は先天性疾患研究の場合のみ該当

○○法人○○大学

学長　○○　○○

ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いる研究計画について、ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針【第５章第１の３の（２）】【第５章第１の３の（10）】【第６章第２において準用する第５章第１の３の（２）】【第６章第２において準用する第５章第１の３の（10）】（※いずれか該当するものを記載）に掲げる事項を変更したので、同指針第５章第２の⑺の規定より、別紙のとおり届け出ます。

（記載要領）

・申請書の最終版の正式な提出にあたり、押印は不要。ただし、機関の手続押印が必要な場合は、押印を妨げない。

（なお、こども家庭庁、文部科学省及び厚生労働省における申請書の事前チェック後、最終版を提出する際、押印をしない場合は、申請書１枚目の右上に朱書き枠囲い（18ポイント以上）で正本と明記の上、メールでファイルを提出すること。押印をする場合は、押印した書類の原本を郵送すること（正本の表記は不要）。）

・ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いた研究のうち、当該ヒト受精胚を用いた　　ヒトＥＳ細胞の作成及び使用を行わない場合は第５章第１の３の（２）又は（１０）に該当、当該ヒト受精胚を用いたヒトＥＳ細胞の作成及び使用を行う場合は第６章第２において準用する第５章第１の３の（２）又は（10）に該当。

（様式１－３別紙）

### ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いる研究計画変更書

（１）研究計画の名称

|  |
| --- |
|  |

（２）研究機関の名称及びその所在地並びに研究機関の長の氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 研究機関の名称 | （記載例）○○大学○○学部 |
| 所在地 | （記載例）〒×××－××××○○県○○市○○３－２ |
| 研究機関の長 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 職名 | （記載例）国立大学法人○○大学　学長、○○法人　理事長　など |
| 研究機関の長の代行者 | ふりがな |  |
| 氏名 | （記載要領：代行者を選任している場合は記載。） |
| 職名 | （記載例）国立大学法人○○大学○○学部長、○○法人○○病院　病院長　など |

（３）研究責任者の氏名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究責任者 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 所属部署 |  |
| 職名 |  |

（４）変更の内容

|  |
| --- |
| （記載要領：第５章第１の３の⑵（研究機関の名称及びその所在地並びに研究機関の長の氏名）又は⑽（提供機関の名称及びその所在地並びに提供機関の長の氏名）に掲げる事項について、変更の内容を記載。） |

（５）事務担当者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務担当者 | ふりがな |  |
| 氏名 |  |
| 職名 |  |
| 連絡先 | （記載要領：法人等の代表ではなく、実務担当者の連絡先を記載。）（記載例）〒×××-××××○○県○○市○－○ＴＥＬ：××－××－××ＭＡＩＬ：××＠××.jp  |